



# 2024年3月期 決算説明

2024年5月14日  
いすゞ自動車株式会社

# 説明内容

1. 全体総括
2. 2024年3月期実績
3. 2025年3月期見通し
4. 2027年3月期定量値目標

## 将来見通しに関する注意事項

本資料には、将来の業績および計画等に関する記述が含まれています。本資料における記述のうち、過去または現在の事実に関するものを除いては、現時点で入手可能な情報に鑑みてなされた当社の仮定および判断に基づくものであり、その性質上、情報の正確性を保証するものではありません。また、当社は、これらの将来の業績および計画その他将来の情報等に関する記述につき、将来の事象および最新の情報等に基づいて随時更新する義務を負いません。

従いまして、本資料におけるかかる仮定および判断に含まれる不確定要素や将来の経済環境の変化、自動車市場の変化、為替変動、会社の経営環境の変化などを含む種々の要因によって、本資料に記載された情報は影響を受ける可能性があり、ゆえに、当社の将来の業績、経営結果等と異なる結果をもたらす可能性があります。本資料のみに依拠して投資判断されますことはお控えくださいますようお願い致します。

本資料に記載された情報に基づいて投資された結果、何らかの損害を被られましても、当社は一切の責任を負いかねますので、ご了承下さい。

# 1. 全体総括



# 全体総括 '24年3月期実績

- 損益は、新興国を中心とした市況悪化、資材費等の変動によるマイナスあるも、価格対応、円安影響、原価低減活動、アフターセールス伸長によるプラスが上回り、増益。
- 売上高及び全ての利益項目において、過去最高を計上。
- CVは、先進国向けが部品不足改善により台数増、新興国向けが市況厳しく台数減。
- LCVは、タイ向けが市況厳しく大幅に台数減、輸出向けがバックオーダーの消化により台数増。

グローバル販売台数(千台)		'23/3期	'24/3期	対前年比増減		'24/3期 (2月公表時)
CV計	国内	67	73	+6	+9%	78
	海外	287	236	▲51	▲18%	242
		354	309	▲45	▲13%	320
LCV計	タイ	202	128	▲74	▲36%	129
	輸出	215	229	+14	+6%	228
		417	357	▲60	▲15%	357
合計		771	666	▲105	▲14%	677

## 決算実績(億円)

売上高	31,955	33,867	+1,912	+6%	34,000
営業利益	2,535	2,931	+396	+16%	2,800
経常利益	2,699	3,130	+431	+16%	3,000
当期利益	1,517	1,764	+247	+16%	1,650
1株当たり配当	79円	92円	+13円		86円

# 全体総括 '25年3月期見通し

- CVは、国内向けがラインナップの出揃った新型車の拡販・オペレーション正常化により台数増、海外向けが新興国の市況厳しい中、先期レベルの台数確保を目指す。
- LCVは、タイ向けが厳しい市況により大幅減、輸出向けもバックオーダーの正常化により、オセアニアなどで台数減を見込む。
- 損益は、LCVの台数減、資材費の悪化によるマイナスあるも、国内向けCVの台数増、価格対応・原価低減活動の推進によるプラスで減益幅を縮小し、2,600億円レベルの利益確保を目指す。

グローバル販売台数(千台)		'24/3期	'25/3期	対前年比増減		為替前提	'24/3期	'25/3期	増減
CV計	国内	73	97	+24	+33%	USD/JPY	144.6	145.0	+0.4
	海外	236	226	▲10	▲4%	AUD/JPY	95.1	98.0	+2.9
		309	323	+14	+5%	EUR/JPY	156.8	160.0	+3.2
LCV計	タイ	128	90	▲38	▲30%	THB/JPY	4.10	4.10	±0.00
	輸出	229	192	▲37	▲16%				
		357	282	▲75	▲21%				
合計		666	605	▲61	▲9%				

## 決算実績(億円)

売上高	33,867	33,500	▲367	▲1%
営業利益	2,931	2,600	▲331	▲11%
経常利益	3,130	2,750	▲380	▲12%
当期利益	1,764	1,600	▲164	▲9%
1株当たり配当	92円	92円	±0円	

## '24年3月期

- 配当金（通期）は、前中計の方針（配当性向 平均40%）に基づき、前回見通しから+6円増配の92円とする。
- 自社株式 500億円分の取得は、4月に消却まで完了。
- 総還元性向は、前中計期間の3年合計で、51.3%。
- 24年3月期のROEは、目標の12.5%を上回る12.7%。

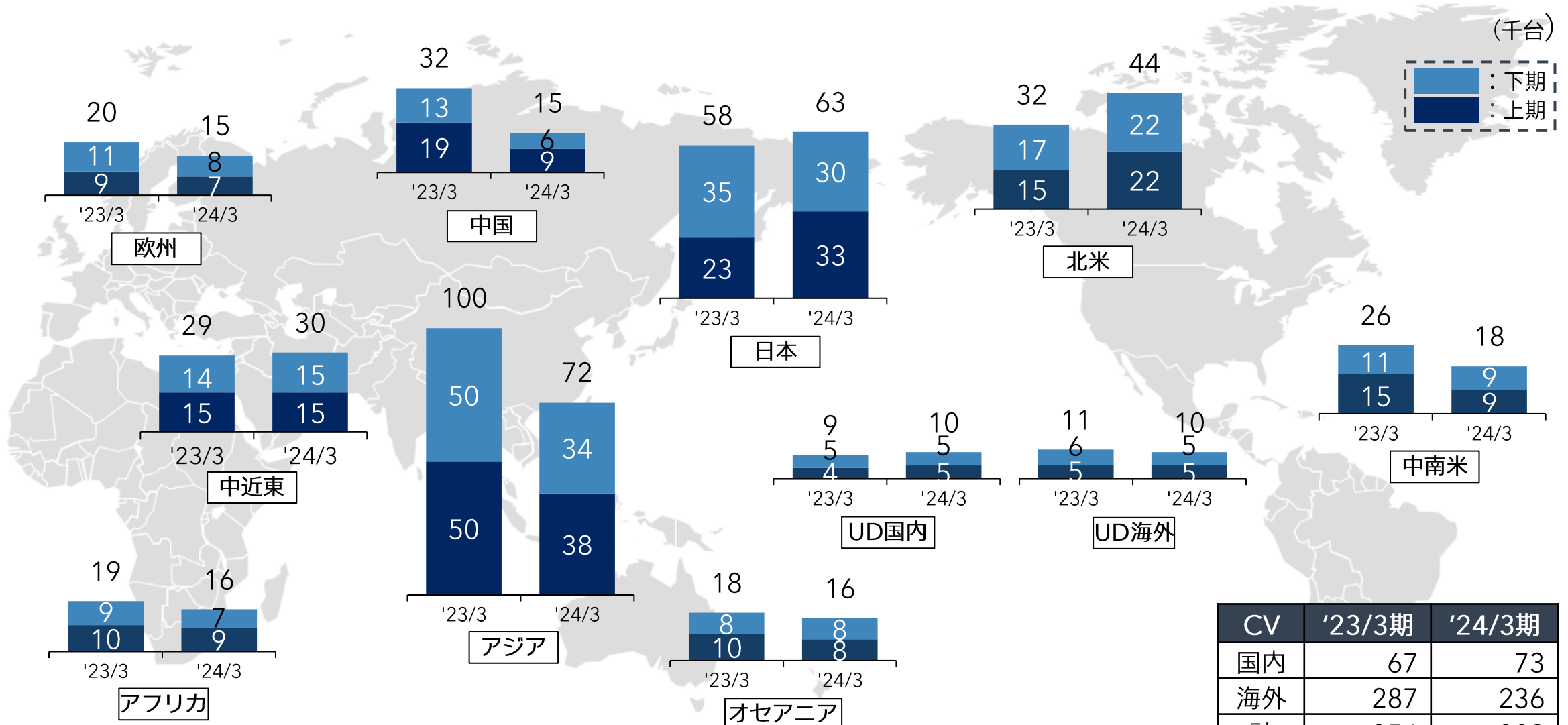
## '25年3月期

- 25年3月期は減益を見込んでいるが、足元の需要低迷による一時的なものであり、新中期経営計画で示した通り、2030年に向けた成長シナリオに揺るぎはない。
- 配当金（通期）の見通しは、減配とはせず、24年3月期と同額の92円とする。
- 自社株式取得は、適正な自己資本水準を意識しつつ、機動的な実施を継続する。

## 2. 2024年3月期 実績

# '24年3月期 CVグローバル販売台数実績

■ 日本・北米は、部品不足の改善により増加も、アジアを中心に金利上昇・インフレ影響による市況悪化を受け、全体では減少



CV	'23/3期	'24/3期
国内	67	73
海外	287	236
計	354	309

7 \*国内CV：卸売／直納、海外CV：北米／豪州は現地DB卸売、その他地域は日本出荷

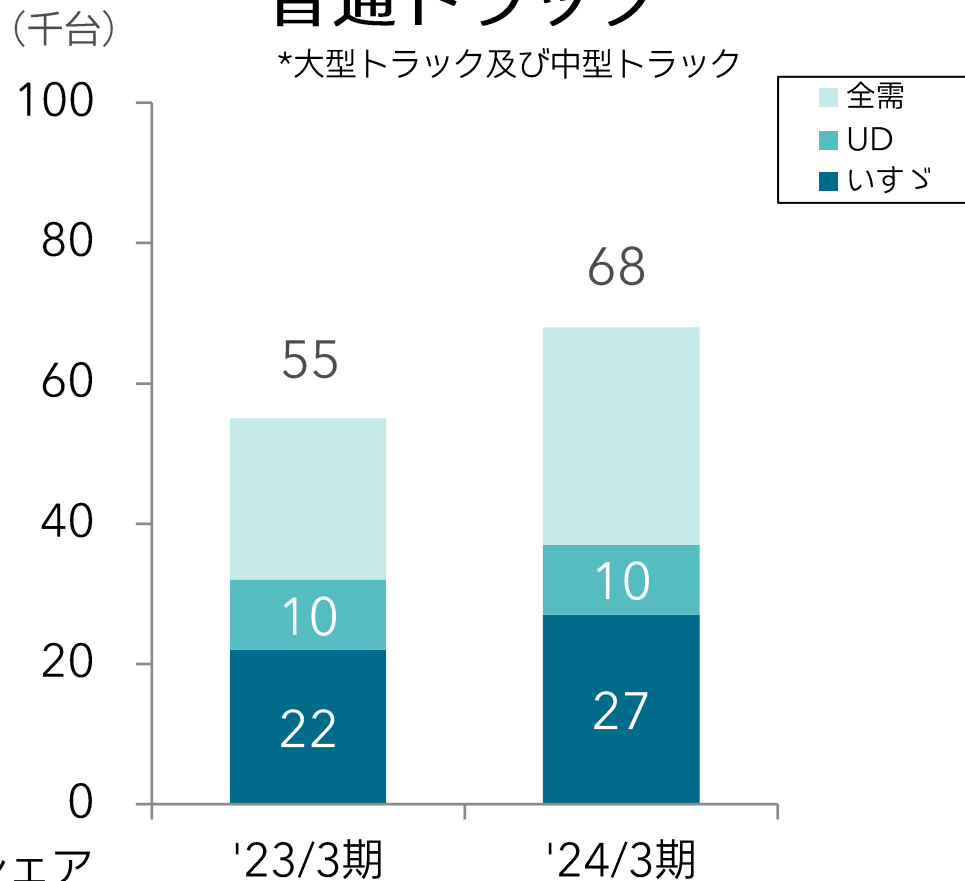


# '24年3月期 国内トラック 全需・シェア実績

- 全需：いすゞ・各社で部品不足の解消が進み、普通／小型共に回復
- シェア：部品不足の解消が進み、普通／小型共に増加

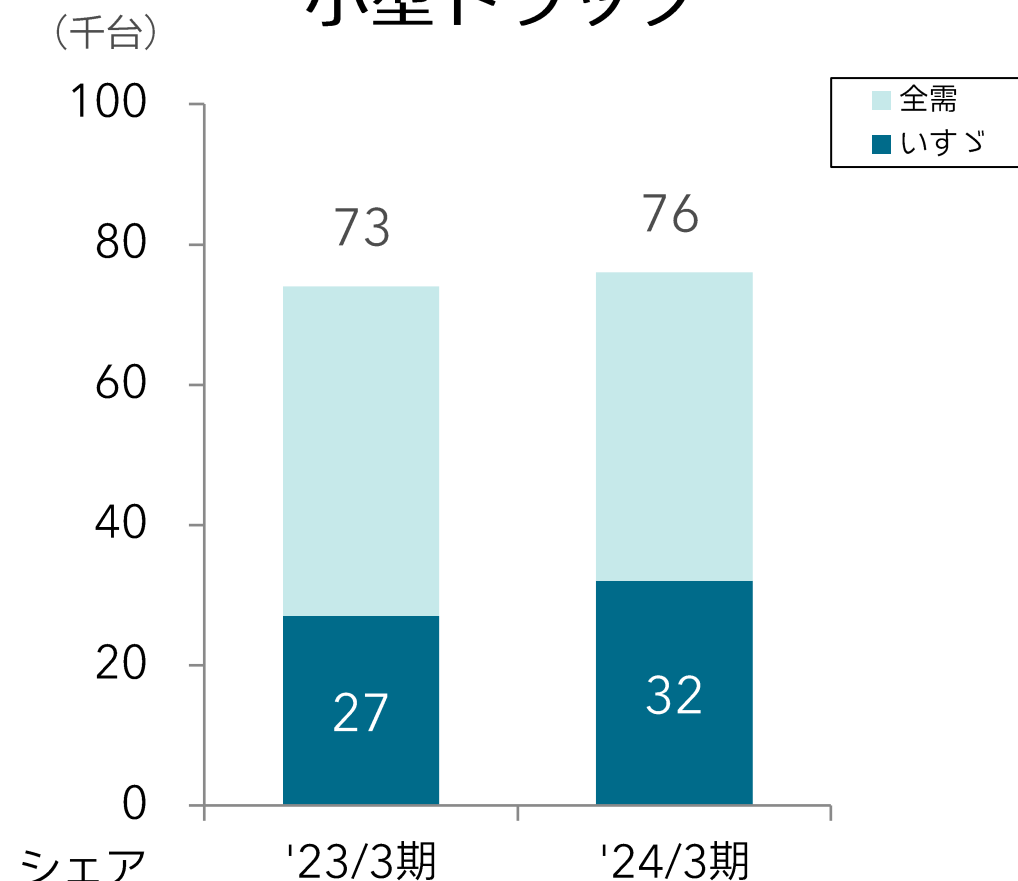
## 普通トラック

\*大型トラック及び中型トラック



シエア	'23/3期	'24/3期
いすゞ	40%	41%
UD	18%	15%

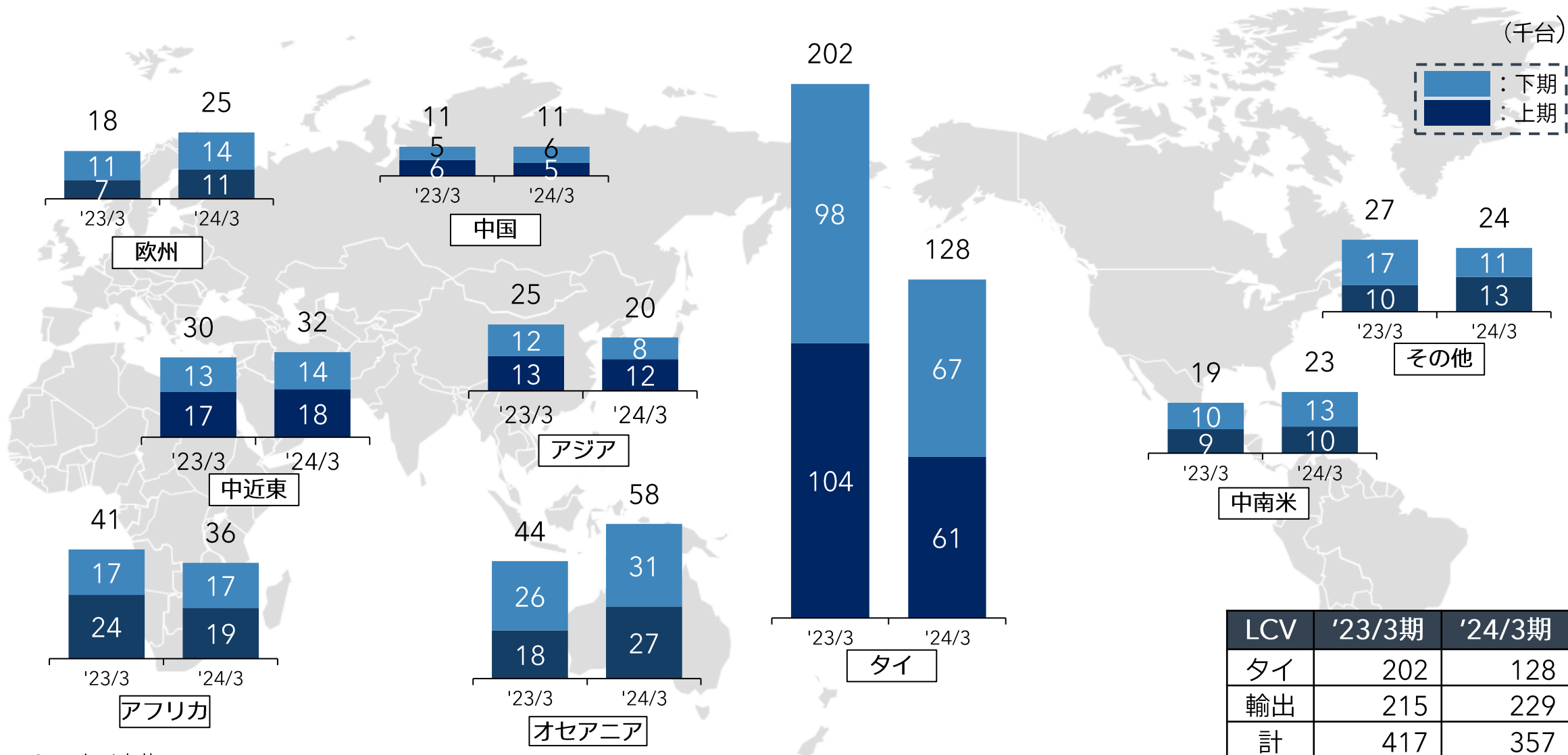
## 小型トラック



シエア	'23/3期	'24/3期
いすゞ	37%	42%

# '24年3月期 LCVグローバル販売台数実績

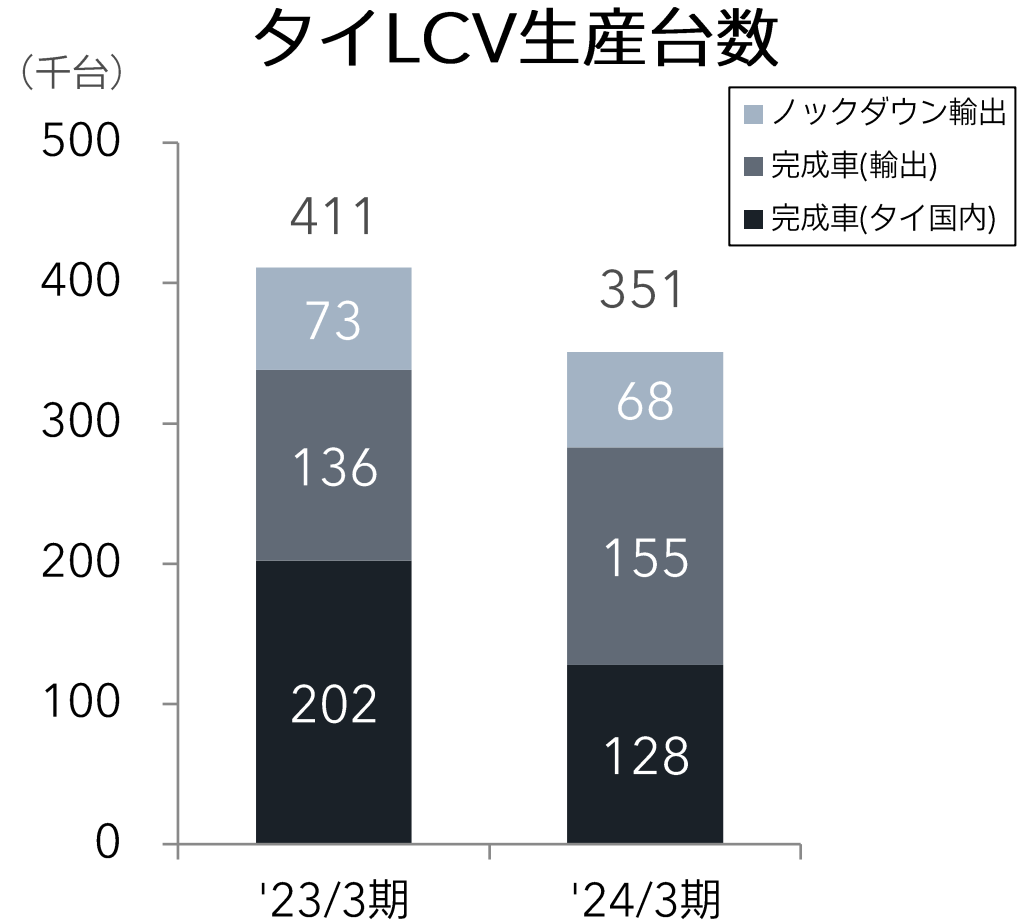
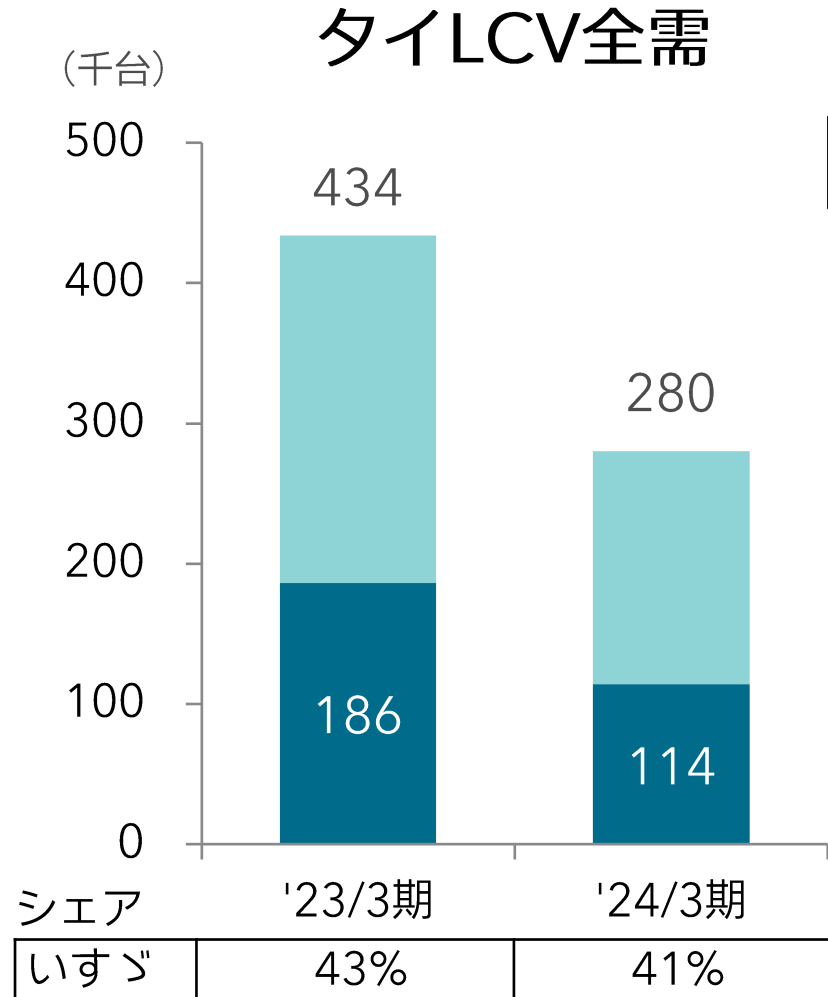
■ タイ国内向けは市況厳しく大幅減、輸出向けは、先期の部品不足により積み上がったバックオーダーの消化により増加



9 \*LCV：タイ出荷

# '24年3月期 タイLCV全需・シェア実績／LCV生産台数実績

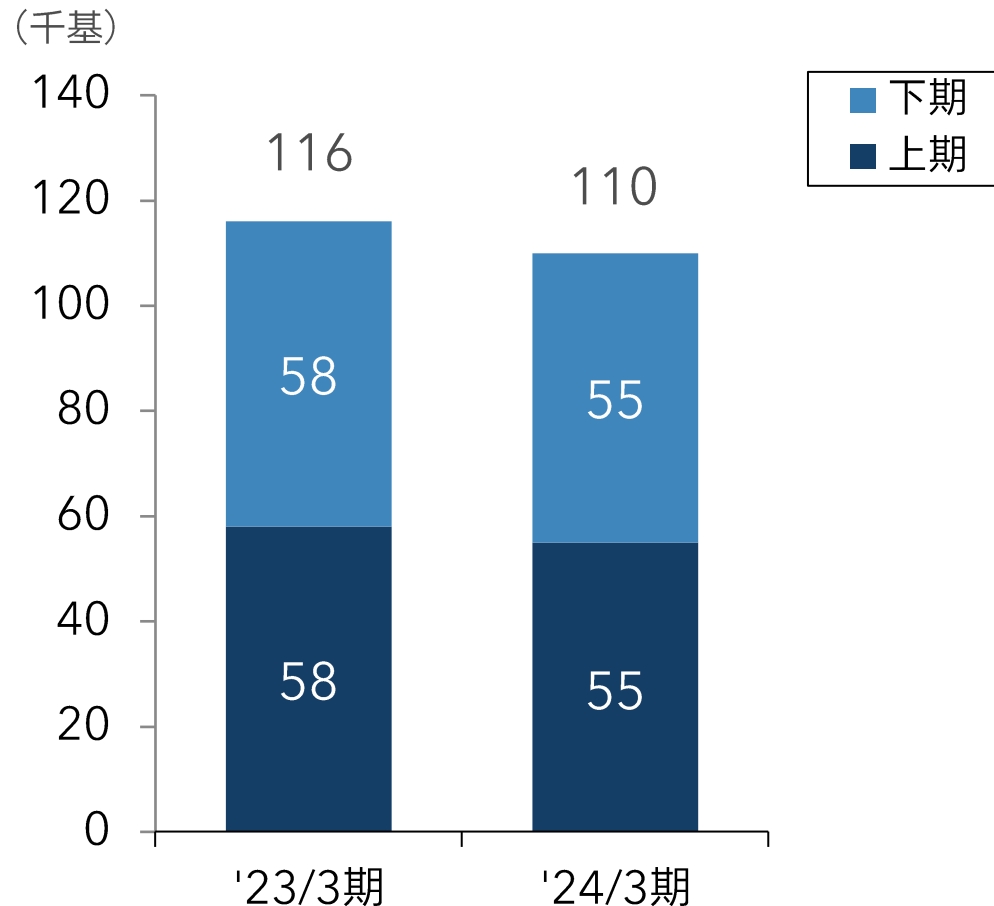
- 全需は、市況悪化により▲35%の大幅減、シェアは高シェアを維持
- 生産台数は、バックオーダー消化で輸出向けは増加も、タイ国内向けの大幅減により先期を下回る



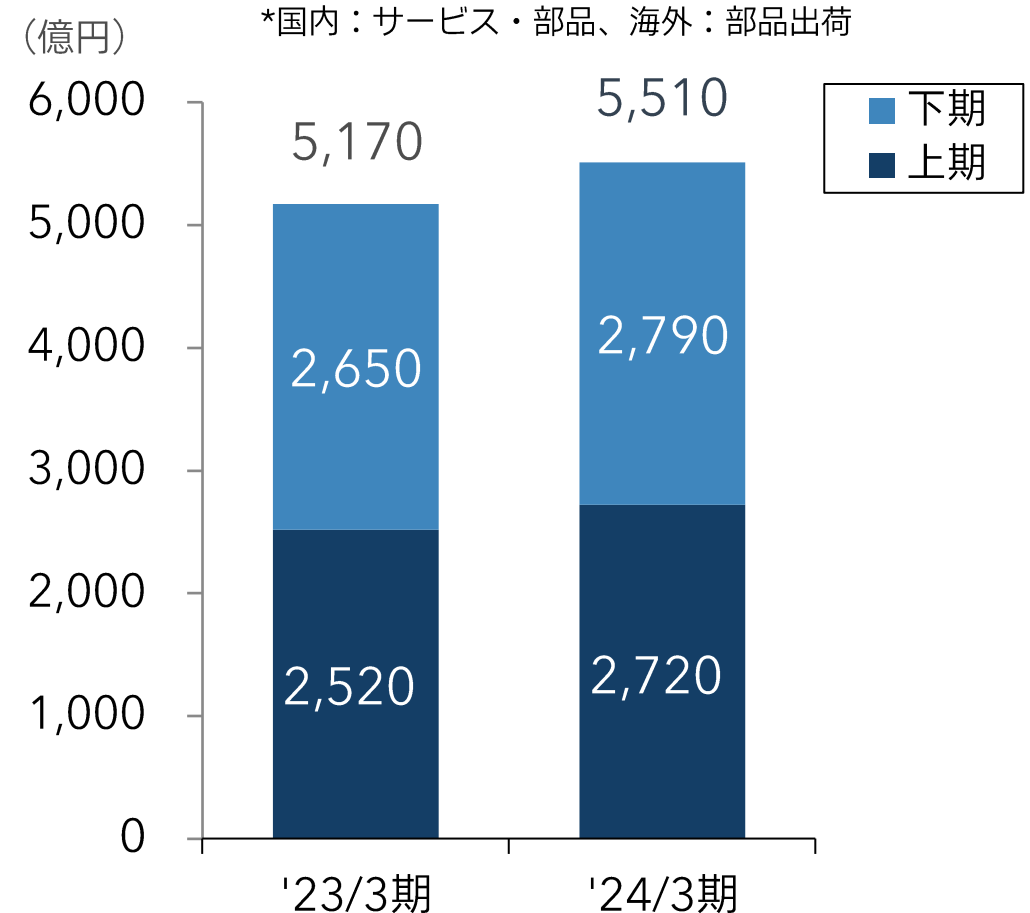
# '24年3月期 産業用エンジン出荷/アフターセールス売上実績

- 産業用エンジン：中国の市況厳しく、先期から減少
- アフターセールス：国内を中心に需要を取り込み、先期から増加

## 産業用エンジン出荷基数

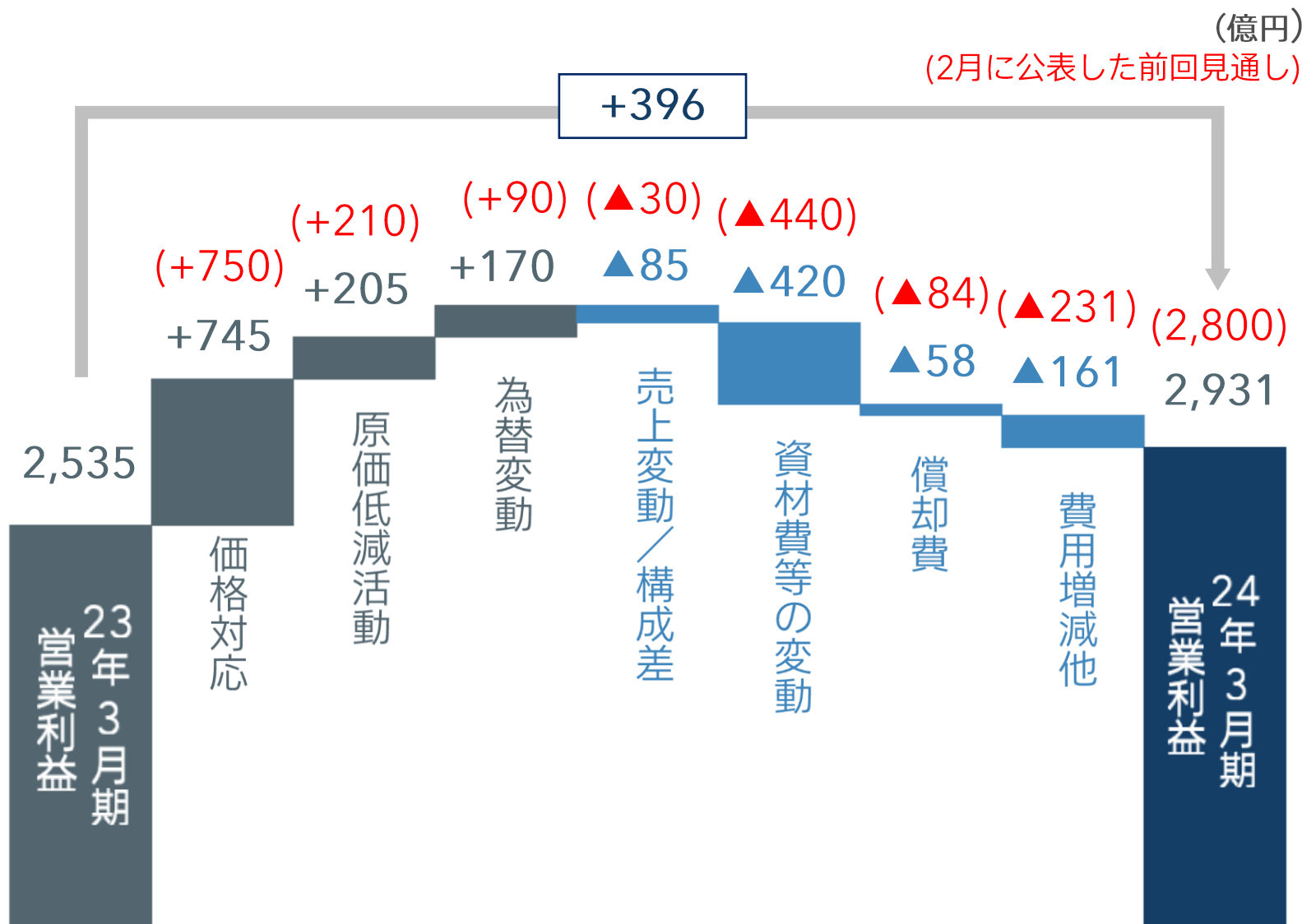


## アフターセールス



# '24年3月期 営業利益増減分析 -前年同期比-

■ 台数減、資材費等の高騰の影響あるも、価格対応、原価低減活動、円安影響により過去最高益を計上



為替前提	'23/3期	'24/3期
USD/JPY	135.5	144.6
AUD/JPY	92.6	95.1
EUR/JPY	140.9	156.8
THB/JPY	3.84	4.10

前回見通し
142.5
93.7
154.0
4.06

内訳	'24/3期
売上変動／構成差	▲85
国内CV	+130
海外CV	▲150
LCV	▲155
その他	+90
為替変動	+170
USD	+90
AUD	+25
EUR	▲65
THB他	+120
資材費等の変動	▲420
資材費	▲565
物流費	+170
電気・ガス他	▲25
費用増減他	▲161
開発費	▲49
労務費	▲95
一般経費他	▲17

前回見通し	増減
▲30	▲55
+190	▲60
▲135	▲15
▲140	▲15
+55	+35
+90	+80
+75	+15
+12	+13
▲55	▲10
+58	+62
▲440	+20
▲580	+15
+170	+0
▲30	+5
▲231	+70
▲80	+31
▲100	+5
▲51	+34

# '24年3月期 決算実績 - 前年同期比 -

(億円)	'23/3期	'24/3期	対前年比増減	
売上高	31,955	33,867	+1,912	+6%
営業利益	2,535	2,931	+396	+16%
経常利益	2,699	3,130	+431	+16%
当期利益*	1,517	1,764	+247	+16%

	'23/3	'24/3		'23/3	'24/3
営業利益	2,535	2,931	経常利益	2,699	3,130
持分法による投資損益	+58	+27	投資有価証券売却損益、固定資産売却損等	+16	+39
為替差損益	▲24	+75	減損損失(非支配株主持分控除後)	-	▲47
その他	+130	+97	ロシア事業関連損失	▲17	▲22
経常利益	2,699	3,130	法人税等	▲732	▲842
			非支配株主に帰属する当期純利益	▲449	▲494
			当期利益*	1,517	1,764

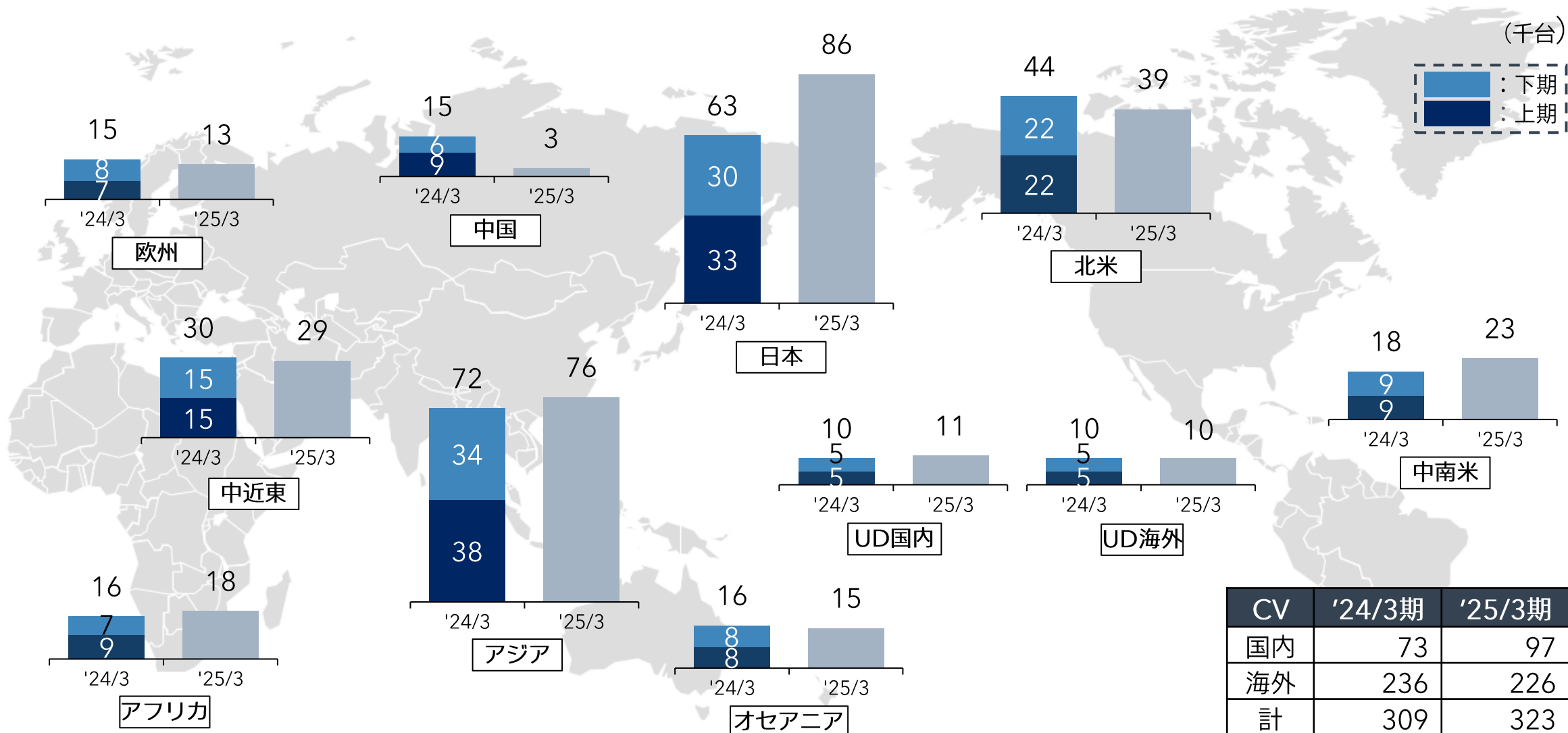
\*親会社株主に帰属する当期純利益

### 3. 2025年3月期 見通し



# '25年3月期 CVグローバル販売台数見通し

- 国内向けは、出揃った新型車の拡販、オペレーション正常化により台数増を目指す
- 海外向けは、厳しい市況が想定される中、先期レベルの台数確保を目指す



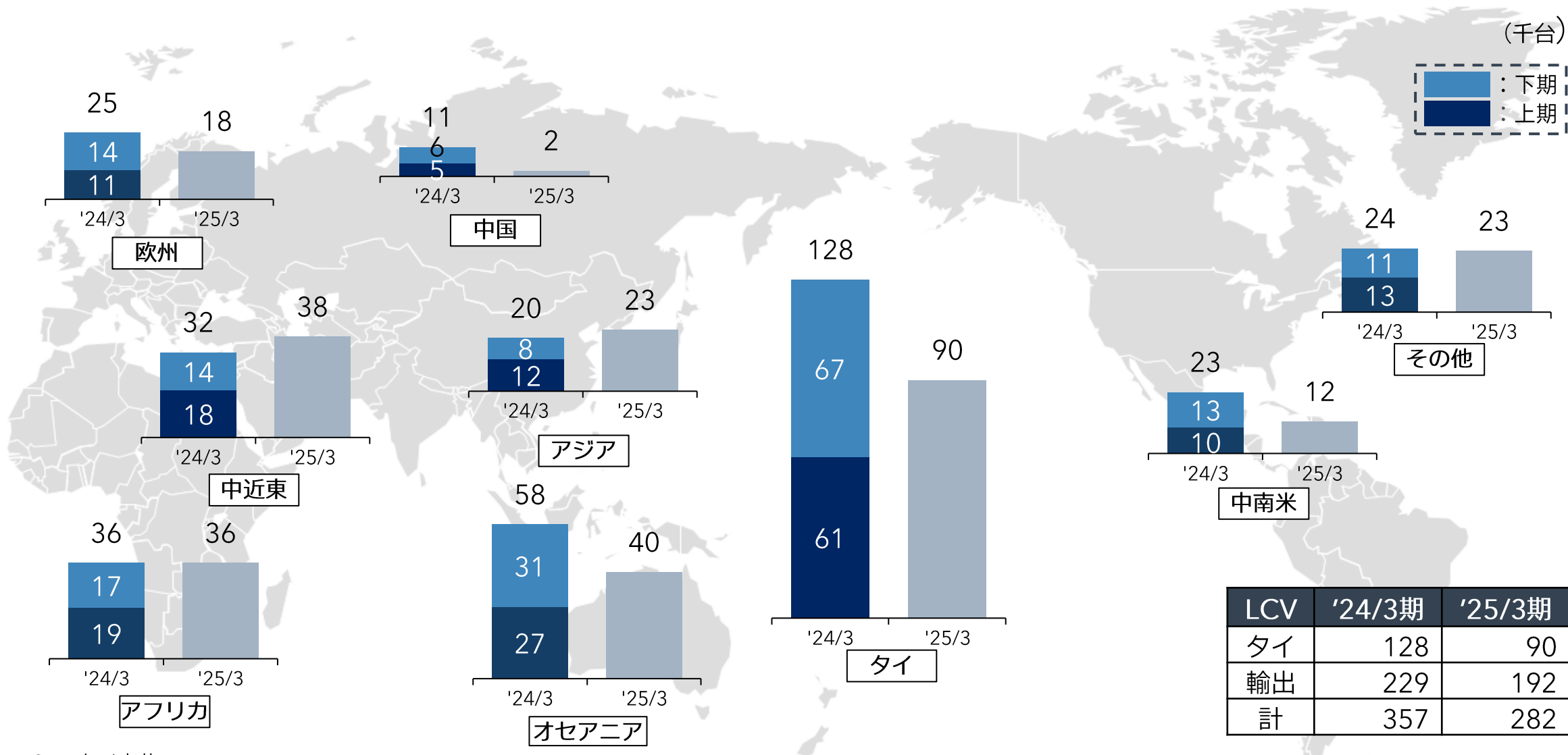
CV	'24/3期	'25/3期
国内	73	97
海外	236	226
計	309	323

15 \*国内CV：卸売／直納、海外CV：北米／豪州は現地DB卸売、その他地域は日本出荷



# '25年3月期 LCVグローバル販売台数見通し

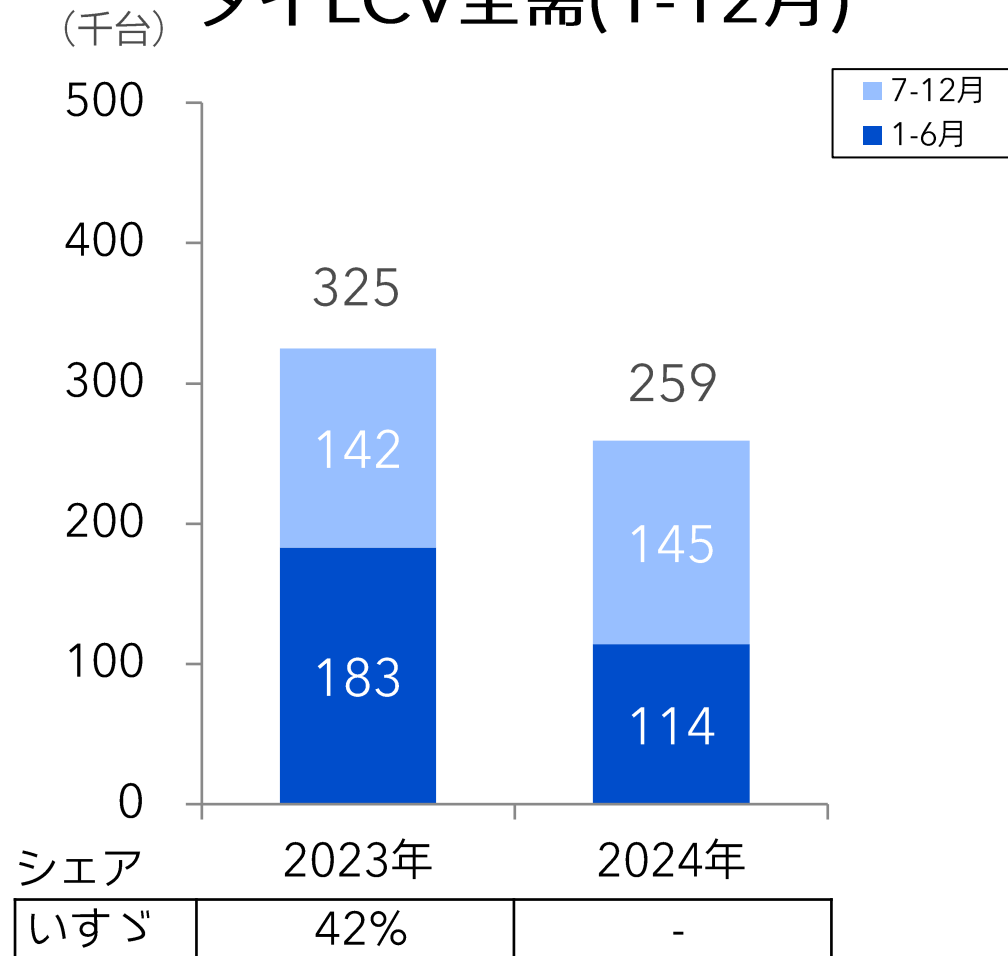
- タイ向けは、下期からは緩やかな回復が始まることを想定も、通期では大幅な台数減を見込む
- 輸出向けは、先期でバックオーダーが正常化したため、オセアニア・欧州などで台数減を見込む



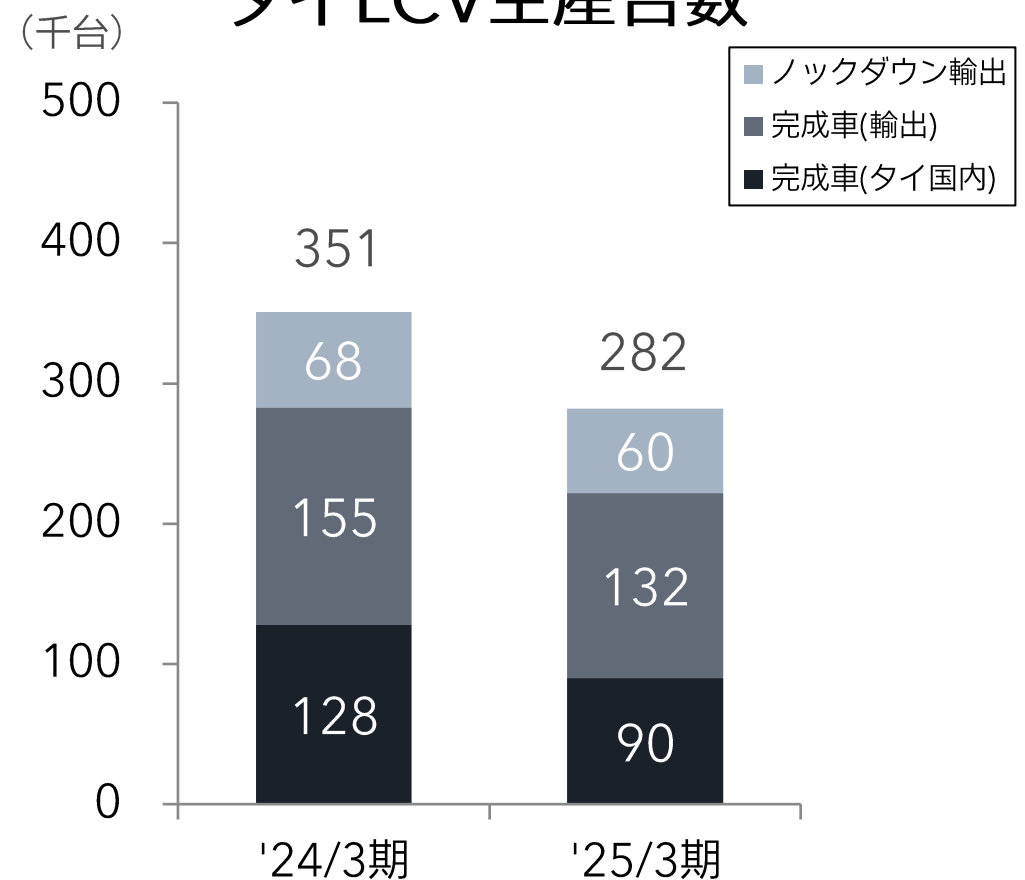
# '25年3月期 タイLCV全需・シェア／LCV生産台数見通し

- 全需は、前半は厳しい市況が続く、後半からは緩やかに回復が始まることを想定
- 生産台数は、タイ向けが厳しい市況、輸出向けがバックオーダー正常化により、共に大幅減

## タイLCV全需(1-12月)



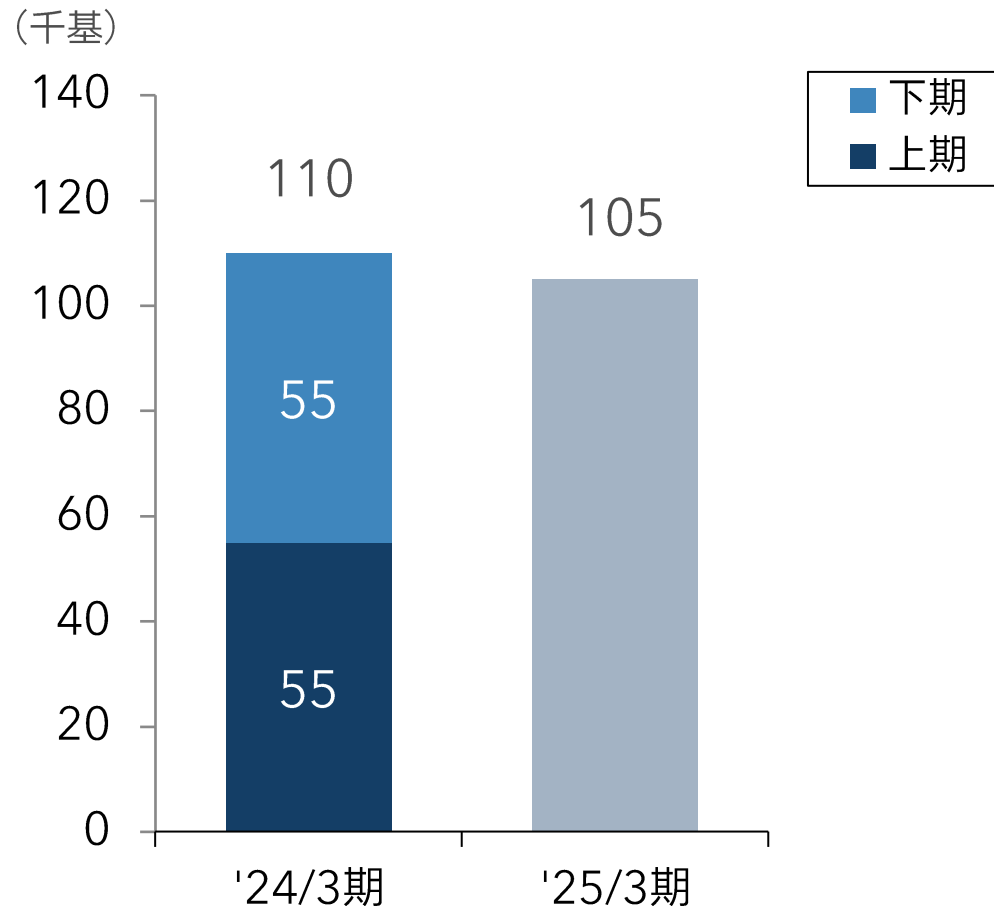
## タイLCV生産台数



# '25年3月期 産業用エンジン出荷/アフターセールス売上見通し ISUZU

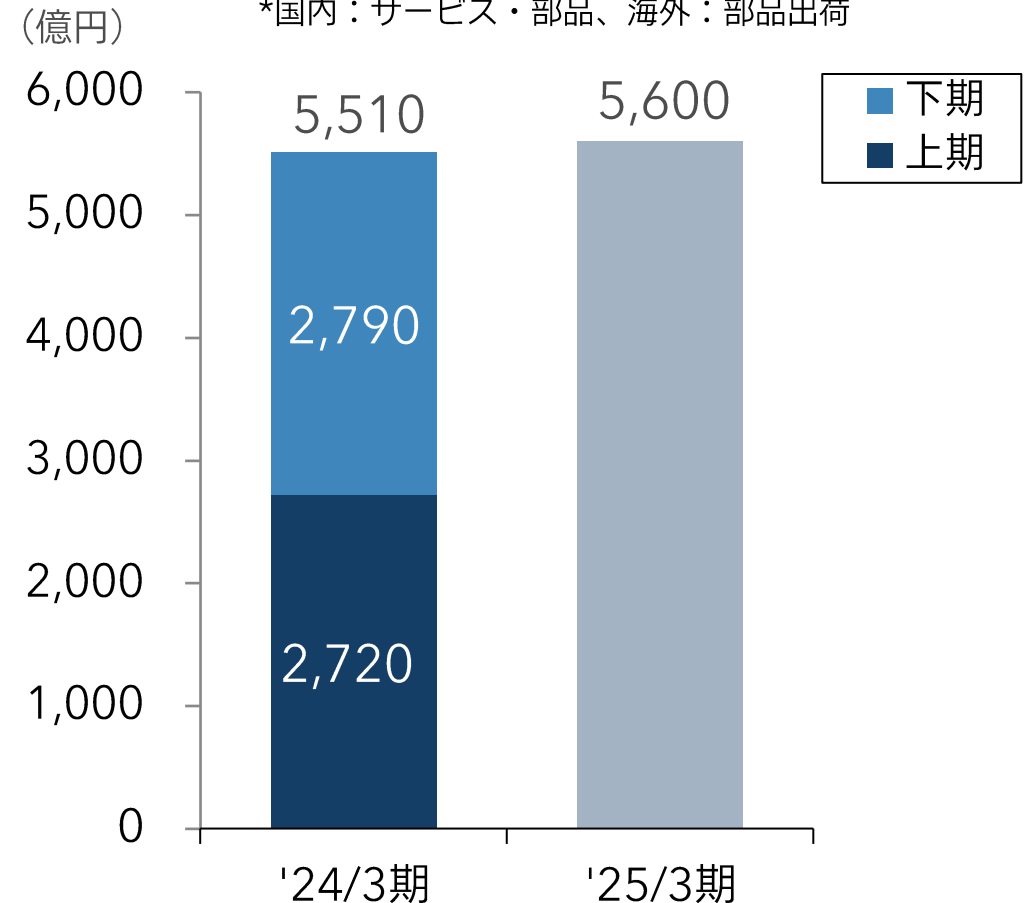
- 産業用エンジン：需要の回復は見込めず、先期並の出荷基数を見込む
- アフターセールス：国内・海外共に需要を取り込み、先期から増加を目指す

## 産業用エンジン出荷基数



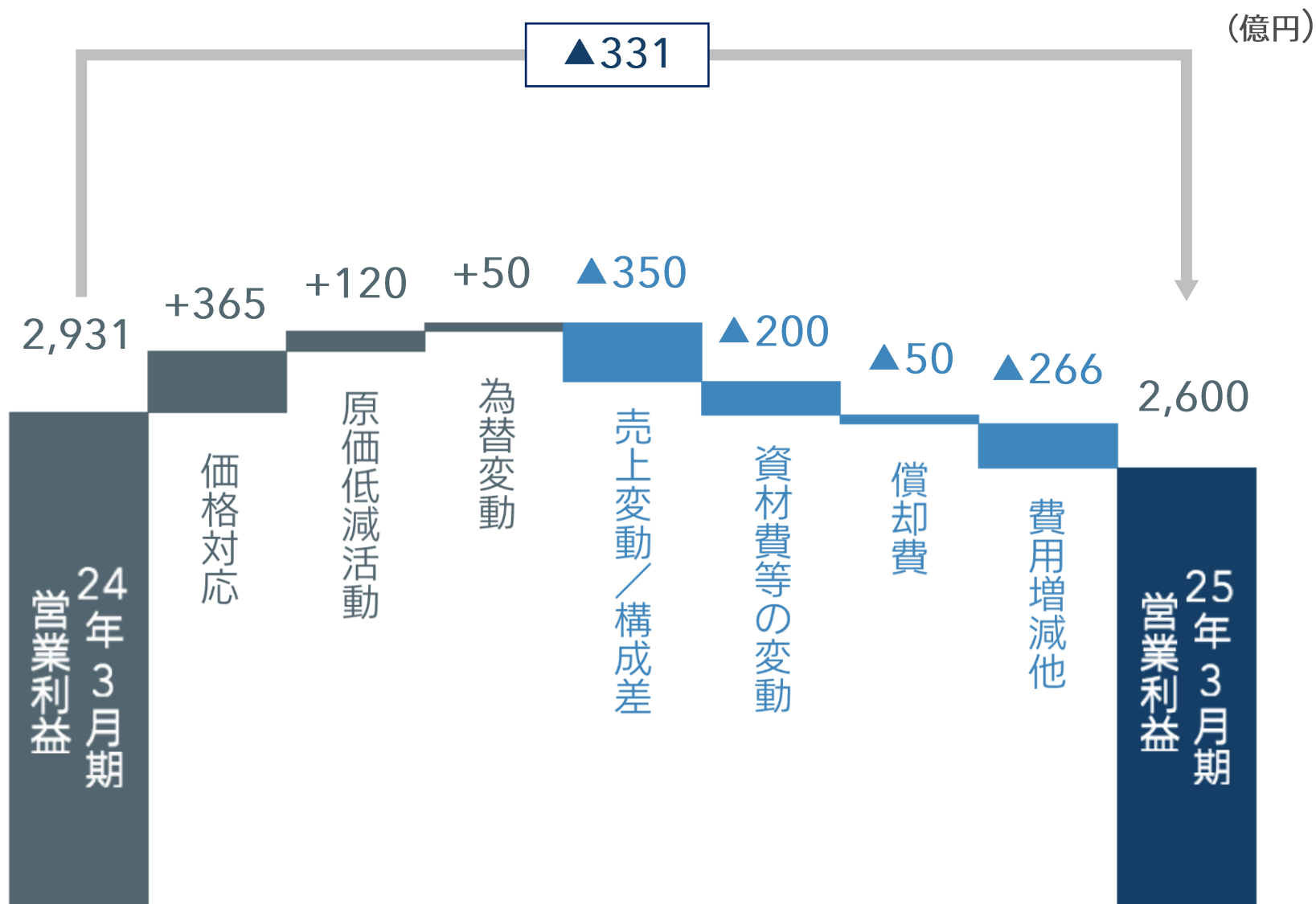
## アフターセールス

\*国内：サービス・部品、海外：部品出荷



# '25年3月期 営業利益見通し 増減分析 -前年同期比-

■ LCVの台数減・資材費等の悪化によるマイナスあるも、国内向けCVの台数増・価格対応・原価低減活動の推進によるプラスで減益幅を縮小、▲331億円減益の2,600億円を見込む



為替前提	'24/3期	'25/3期
USD/JPY	144.6	145.0
AUD/JPY	95.1	98.0
EUR/JPY	156.8	160.0
THB/JPY	4.10	4.10

内訳	'25/3期
売上変動／構成差	▲350
国内CV	+250
海外CV	▲220
LCV	▲395
その他	+15
為替変動	+50
USD	+4
AUD	+28
EUR	▲14
THB他	+32
資材費等の変動	▲200
資材費	▲140
物流費	▲60
電気・ガス他	+0
費用増減他	▲266
開発費	▲111
労務費	▲80
一般経費他	▲75

# '25年3月期 決算見通し -前年同期比-

(億円)	'24/3期	'25/3期	対前年比増減	
売上高	33,867	33,500	▲367	▲1%
営業利益	2,931	2,600	▲331	▲11%
経常利益	3,130	2,750	▲380	▲12%
当期利益*	1,764	1,600	▲164	▲9%

	'24/3	'25/3		'24/3	'25/3
営業利益	2,931	2,600	経常利益	3,130	2,750
持分法による投資損益	+27	+100	投資有価証券売却損益、固定資産売却損等	+39	▲35
為替差損益	+75	-	事業再編関連損失	-	▲60
その他	+97	+50	減損損失(非支配株主持分控除後)	▲47	-
経常利益	3,130	2,750	ロシア事業関連損失	▲22	-
			法人税等	▲842	▲660
			非支配株主に帰属する当期純利益	▲494	▲395
			当期利益*	1,764	1,600

\*親会社株主に帰属する当期純利益

## 4. 2027年3月期定量値目標

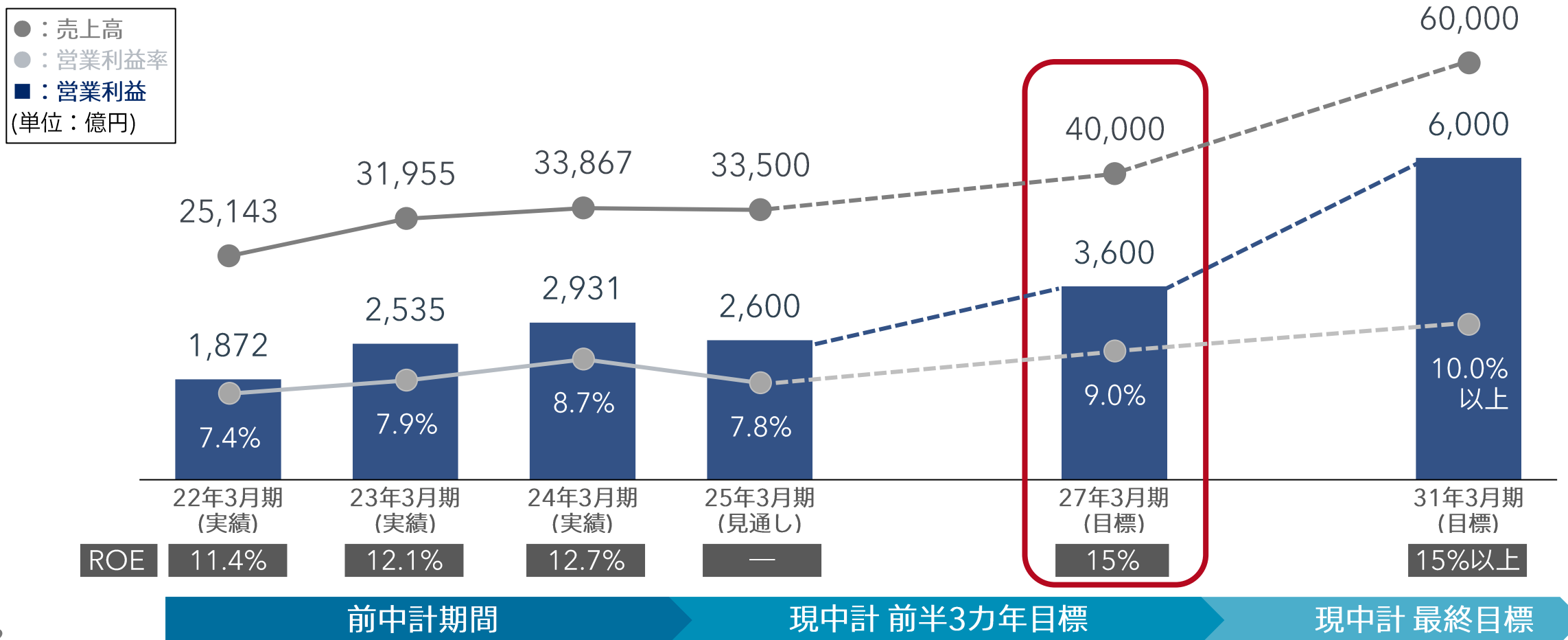


IX ISUZU  
Transformation  
Growth to 2030



# '27年3月期 定量値目標

- 27年3月期は、売上高・営業利益・営業利益率の全項目において拡大・改善を目指す。  
(27年3月期 定量値目標) 売上高 4兆円、営業利益 3,600億円、営業利益率 9.0%
- 現中計期間は積極的な成長投資を実行。既存事業を強化・拡大することにより、定量値目標を達成。
- 株主還元については、配当性向 40%、機動的な自社株式取得を継続。適正な自己資本水準を意識しつつ、27年3月期には、ROE 15%を目指す。



# '27年3月期 販売台数目標

- 国内CVは、いすゞ・UD両ブランドの相互補完、両販売チャネルを活かし、徹底的に拡販。
- 海外CVは、アフターサービス重視のビジネスモデル推進により、新車拡販。
- LCVは、タイ向け・輸出向け共に目先の踊り場あるも、24年3月期レベルの需要回復を想定。
- アフターセールスは、新車拡販効果に加え、地域ニーズに合わせたアフターサービスを順次展開。「トータルライフサイクルで稼働を支えるサービス」を実現。

(販売台数：千台)	24年3月期 (実績)	25年3月期 (見通し)	...	27年3月期 (目標)
販売台数/売上高				
国内CV	73	97		100
海外CV	236	226		260
北米	44	39		45
アジア	72	76		100
中近東・アフリカ	46	47		50
その他	74	64	...	65
LCV	357	282		360
タイ	128	90		130
輸出	229	192		230
産業用エンジン	110	105		120
アフターセールス (売上高:億円)	5,510	5,600		6,000



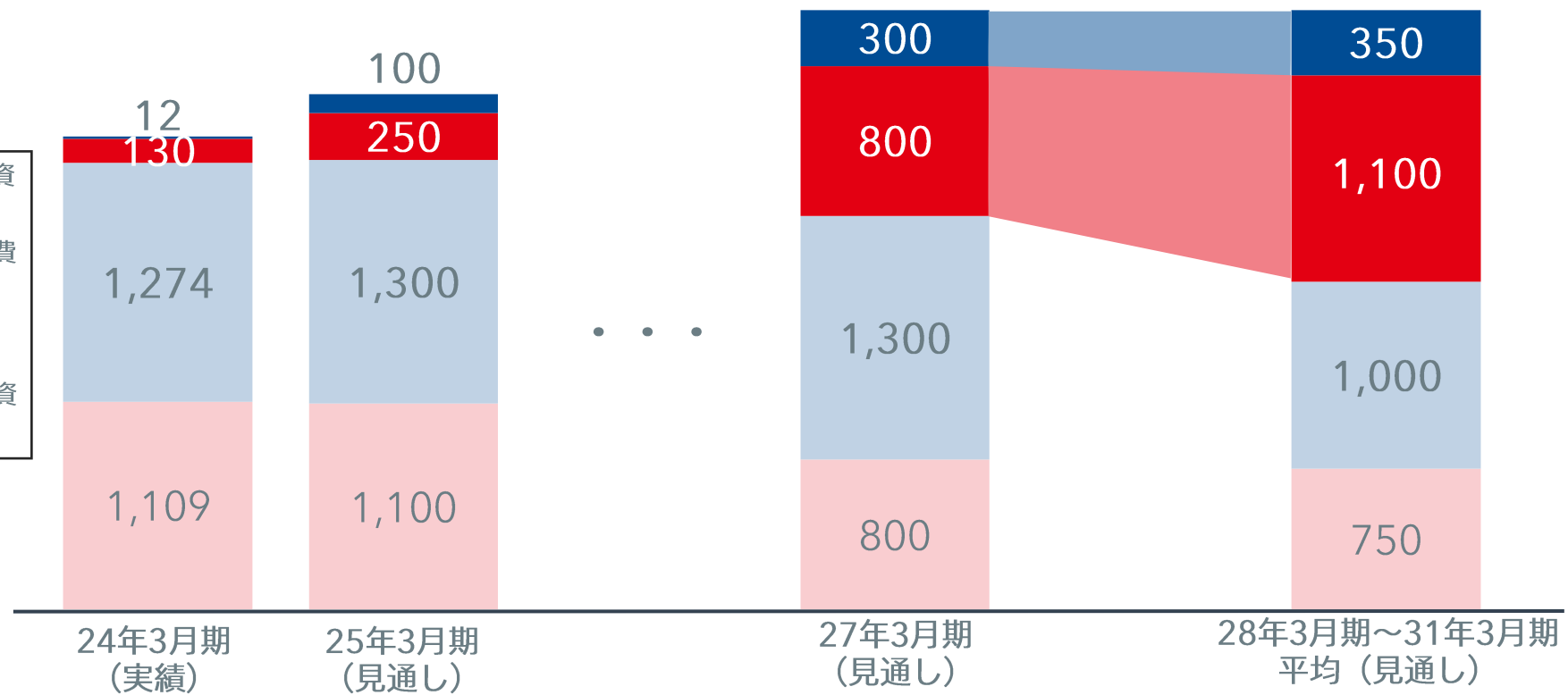
# '27年3月期 投資計画

- 25年～27年3月期は、生産拠点・販売拠点・サービスインフラ等の既存事業強化に向けた投資を計画。イノベーション投資は、ソリューション事業展開に向けて、自動運転関連の研究開発投資を計画。
- 31年3月期に向けては、イノベーション投資のウエイトを拡大。

イノベーション投資  
■ : 設備投資  
■ : 研究開発費

既存事業投資  
■ : 設備投資  
■ : 研究開発費

(単位：億円)



事業投資  
2,000億円

+

設備投資  
1.1兆円

+

研究開発費  
1.3兆円

||

24年3月期～31年3月期  
(8年累計)  
2.6兆円

前中計期間

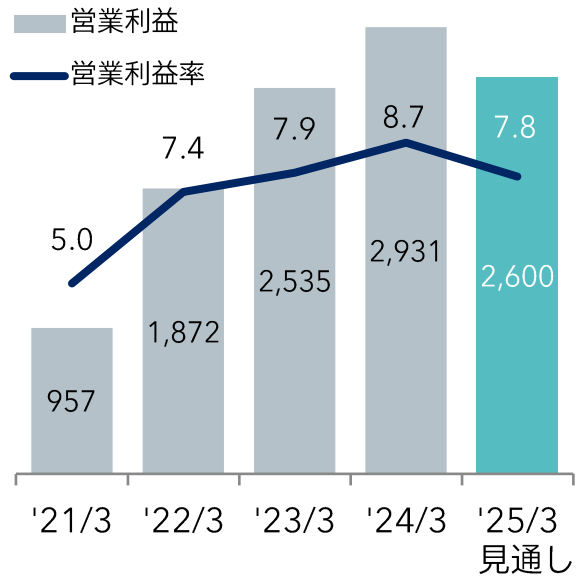
現中計 (IX) 期間

地球の「運ぶ」を創造する

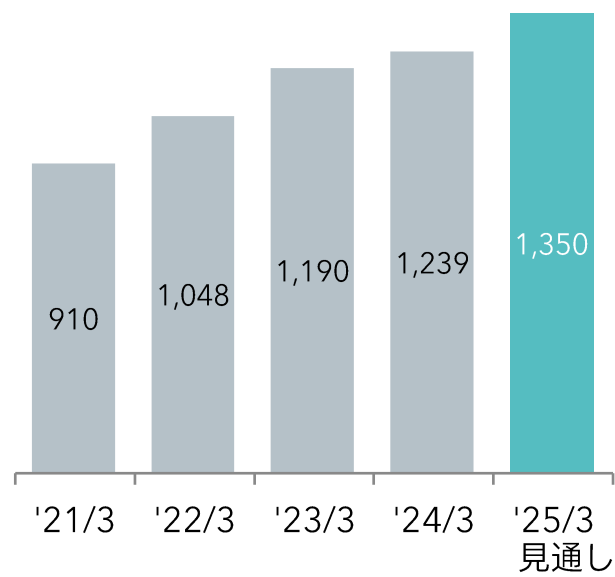
**ISUZU**

# (付表) 主要事業指標推移等

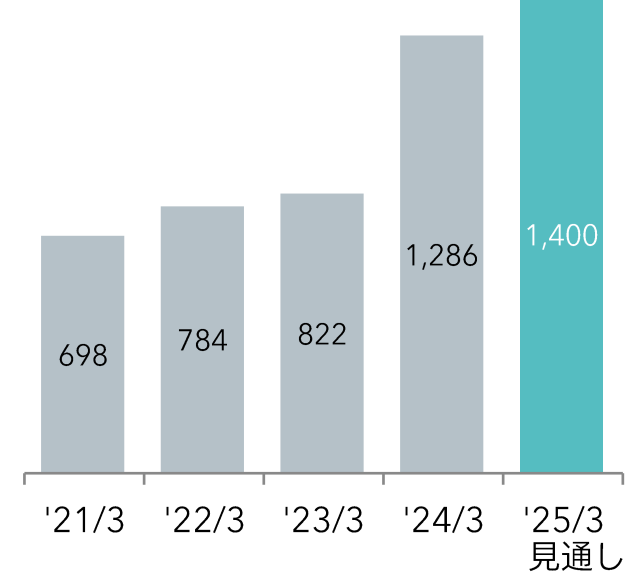
### 営業利益(億円)/営業利益率(%)



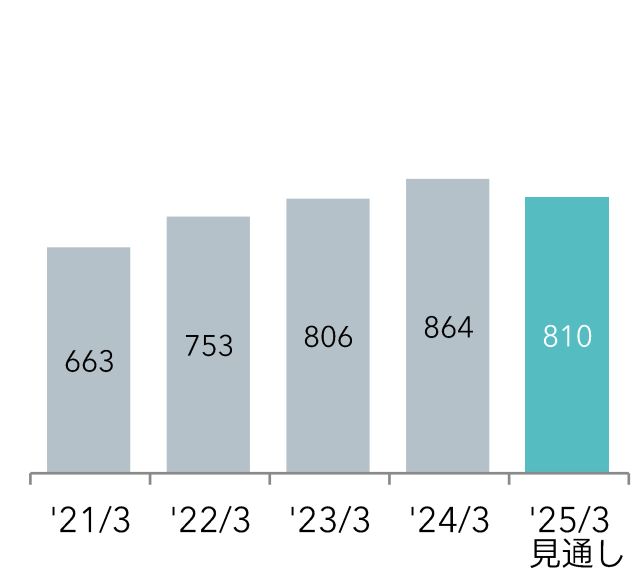
### 研究開発費(億円)



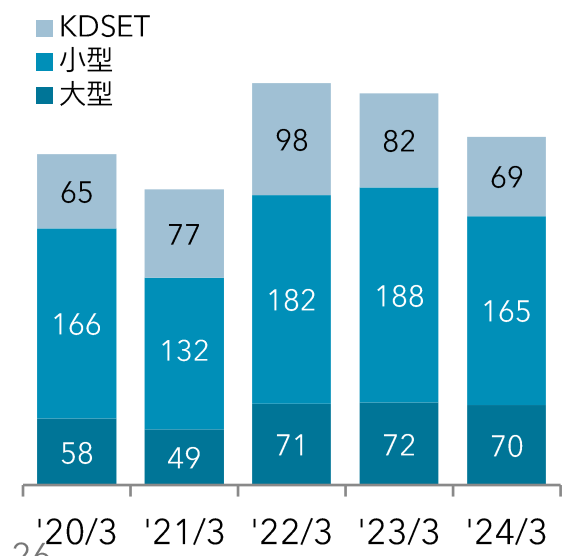
### 設備投資(億円)



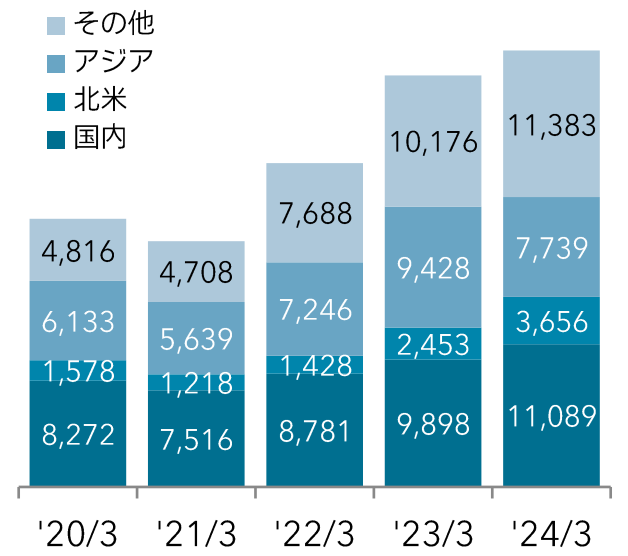
### 減価償却費(億円)



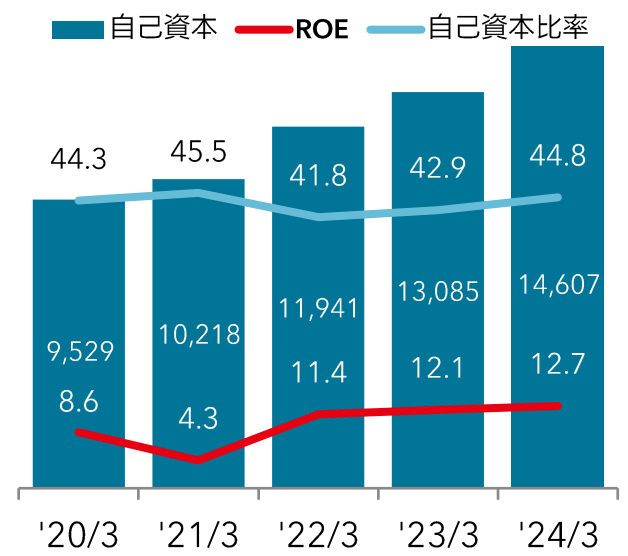
### 国内生産(千台)



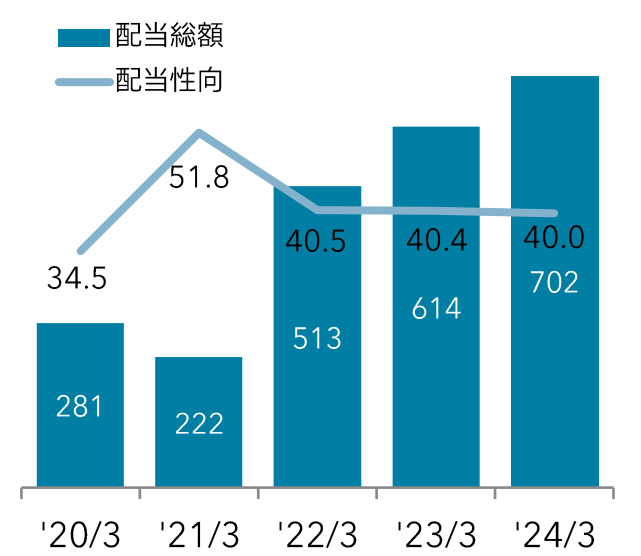
### 地域別売上高(億円)



### 自己資本(億円)/自己資本率(%) / ROE(%)



### 配当総額(億円)/配当性向(%)



# (付表)本資料で使用している当社の製品カテゴリを示す用語について

## CV (Commercial Vehicle)

- トラック及びバスの総称
- トラックは、主に日本を拠点に生産・輸出（いすゞ拠点：神奈川県 藤沢工場、UDトラックス拠点：埼玉県 上尾工場）
- バスは、日野自動車との合併企業であるジェイ・バスで生産され、いすゞ／日野の両ブランドで販売

<主なラインナップ>



大型トラック「ギガ/クオン」



中型トラック「フォワード」



小型トラック「エルフ」



路線バス「エルガ」



観光バス「ガーラ」

## LCV (Light Commercial Vehicle)

- 1トン積みピックアップトラック、及び同車をベースにしたPPV(Pick-up Passenger Vehicle)の総称
- 主にタイを拠点に生産・輸出

<主なラインナップ>



ピックアップトラック「D-MAX」



PPV「MU-X」

# (付表) 販売台数の集計ポイントについて

連結販売台数：決算短信の「連結販売実績」に記載される台数

